

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	2
施設名	小松保育園
施設所在地	葛飾区新小岩 2 - 1 4 - 9
法人名	葛飾区

1. 活動のテーマ

<テーマ>

運動するってどんなこと

<テーマの設定理由>

跳ぶこと・バランスをとることってどんな感じ？身体を動かしていくことはどんなこと？など幼児を中心に子どもに問いかけていき興味挑戦意欲関心を広げていく。

2. 活動スケジュール

毎月の巧技台の日にバランスボール、マルチ運動あそびセットを追加し環境を考慮していく。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

バランスボール、マルチ運動あそびセットを購入した。身体を動かすことを楽しみ、友だちと共有しながら取り組んでいけるように環境を整えていく。

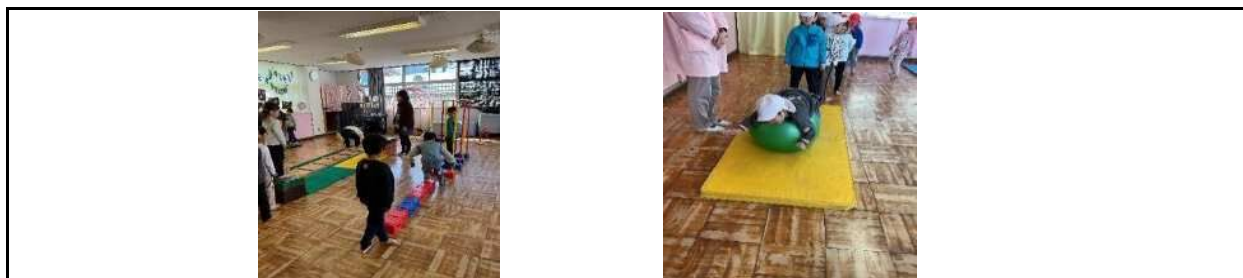
4. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・巧技台の日に他の遊具と共にコーナー遊びとして設定していくと、はじめは興味本位のよう
に遊んでいたが、子どもの様子に変化が感じられ意欲的に取り組んでいく。
 - ・活動に興味関心を持たせるように、分かり易く話したりアプローチしていく。
- (巧技台、両足跳びバー、ロープ引き移動、ジグザグ歩き、バランスボール、輪潜り抜け
大、小など)

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

- ・やってみて出来ることもあったが出来ないことを知るきっかけになった。(12/16、3・4歳
児)
- ・自身の身体の幅、サイズ等を知る。(12/16、4・5歳児)
- ・両足跳びでは日常で飛び跳ねている姿があるが意識して跳ぼうとすると案外難しかったよ
うだ。(12/16、4・5歳児)
- ・バランスボールに座るとわくわくした表情であるが転びそうになると心配からか、手をつ
ないでと言ったり言葉のやりとりを楽しむ。(1/13、4・5歳児)
- ・バランスボールに取り組んでいくと、繰り返し遊ぶことで自信がつき何度もチャレンジす
る姿があった。(1/13、5歳児)
- ・バランスボールをやろうとする子が多い。(3/11、5歳児)
- ・バーにぶつからないように台の上を歩いて行こうと意識している。(3/11、4歳児)



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・このプログラムを進めていくことで身体を動かすことも自然に受け入れて楽しみ、意欲的
に取り組んでいく姿があった。
- ・ありのままの個々の力量や取り組む姿を受け入れていき、肯定的な言葉で励ましたり援助
していくことで興味を広げ繰り返し楽しんでいった。